

とくせつにほんごくらす じゅぎょうあんない ねんどぜんき  
**特設日本語クラス 授業案内 (2021年度前期)**

| 授業名 担当教員<br><small>じゅぎょうめい たんとくぎょういん</small>                                   | 講義内容<br><small>こうぎないよう</small>   | テキスト   |
|--|--|--|
| 初級A 総合<br><small>しょきゅう そうごう</small><br>(崔 暁文・ビンデリア)<br><small>さい ぎょうぶん</small> | 生活に必要な日本語を勉強します。日本語を使って話したり、聞いたり、読み、書いたりする練習をします。漢字も勉強します。<br><small>せいかつ ひつよう にほんご べんきょう にほんご つか はな き よ</small>   | 『まるごと入門 A1 りかい』<br>『まるごと入門 A1 かつどう』<br><small>にゅうもん</small>  |
| 中級A 総合・漢字<br><small>ちゅうきゅう そうごう かんじ</small><br>(金 秀恵)<br><small>きん すへ</small>  | 日常生活でよく使われる基本的な語彙や文型を身につけることができます。N3レベルの漢字、文型、聞き取りなどの勉強をします。短い文を作ったり、簡単な会話をしたり、少し長い文を読んだりします。<br><small>にちじょうせいかつ つか きほんてき ごい ぶんけい み</small><br><small>れべる かんじ ぶんけい き と べんきょう みじか ぶん つく かんたん</small><br><small>かいわ すこ なが ぶん よ</small>  | 「まるごと中級B1」と必要に応じて資料を配布します。<br><small>ちゅうきゅう</small><br><small>ひつよう おう しりよう はいふ</small>   |
| 中級A 文法<br><small>ちゅうきゅう ぶんぽう</small><br>(チャナントーン)<br><small>チャナントーン</small>    | 初中級 (N3相当) の文法項目を学びます。読み物や日常会話に使われる新しい文型と表現の使い方を学び、練習やグループディスカッションなどを通して身につけます。身近な場面やテーマに応じて学んだ文法項目を適切に使えるようになることを目指します。<br><small>しょちゅうきゅう そうどう ぶんぽうこうもく まな よ もの にちじょうかいわ つか あたら</small><br><small>ぶんけい ひょうげん つか かた まな れんしゅう とお み</small><br><small>みぢか ぼめん おう まな ぶんぽうこうもく てきせつ つか</small><br><small>めざ</small>   | 授業ごとに必要な資料を配布します。<br>参考図書: 『中級へ行こう』、『できる日本語一初中級』<br><small>じゅぎょう ひつよう しりよう はいふ</small><br><small>さんこうとしょ ちゅうきゅう</small><br><small>にほんご しょちゅうきゅう</small>                        |
| 中級A 会話<br><small>ちゅうきゅう かいわ</small><br>(ザグルール)<br><small>ザグルール</small>         | 日本語会話能力を更に高めながら、日本語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することを目的としています。そのため、身近なトピックを中心に、自分の考えや意見をわかりやすくまとめて口頭で発表する練習、グループディスカッションで意見交換する練習、相手やグループの話を理解し、クラスの人達に適切に伝える練習などを行います。<br><small>にほんご かいわのうりよく さら たか にほんご せつきよくてき はか</small><br><small>たいど いくせい もくてき みぢか</small><br><small>ちゅうしん じぶん かんがえ いけん こうどう はつびよう れんしゅう</small><br><small>いけんこうかん れんしゅう あいて はなし りかい</small><br><small>ひとたち てきせつ つた れんしゅうしゅう おこな</small>   | 『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』スリーエーネットワーク<br><small>かいわ ちょうせん ちゅうきゅうぜんき</small><br><small>にほんご</small>   |
| 中級A 作文<br><small>ちゅうきゅう さくぶん</small><br>(韓 嘉雯)<br><small>かん かぶん</small>        | 本授業は、段階(プロセス)を踏んで書く活動を通して、大学生に必要な作文能力を身につけることを目標とします。基礎的な作文スキルを学ぶに加えて、資料・情報を検索して活用して、グループワークを行って、様々な活動に基づき作文課題を遂行することで、聞く・読む・書く・話す力という4技能を統合的に伸ばすことを目指す。授業内容に合わせて、作文課題や発表課題があります。<br><small>ほんじゅぎょう だんかいはん ぶ か かつどう とお だいがくせい ひつよう さくぶんのうりよく</small><br><small>み もくひょう きそてき さくぶん まな くわ しりよう</small><br><small>じょうほう けんさく かつよう おこな さまざま かつどう もと さくぶん</small><br><small>かだい すいこう き よ か はな ちから ぎのう とうごうてき の</small><br><small>めざ じゅぎょうないよう あ さくぶん かだい はつびよう かだい</small> | 主教材: 『新訂版 留学生のための論理的な文章の書き方』<br>主教材の使用とともに、必要に応じて補足資料も配布します。<br><small>しゅきょうざい しんていばん りゅうがくせい</small><br><small>しゅきょうざい しょう ひつよう おう</small><br><small>ほそくそくしりようりよう はいふ</small> |
| 中上級A N2対策<br><small>ちゅうじょうきゅう たいさく</small><br>(唐 姣姣)<br><small>とう こうこう</small> | N2の合格を目指すクラスです。文字・語彙・文法・読解・聴解について、合格に必要な知識を学びます。各分野の練習問題を中心に試験対策を行います。<br><small>ごうかく めざ もじ ごい ぶんぽう とうかい ちょうかい ごうかく</small><br><small>ひつよう ちしき まな かくぶんや れんしゅうもんだい ちゅうしん しげんたいさく おこな</small>  | 授業ごとに必要な資料を配布します。<br><small>じゅぎょう ひつよう しりよう はいふ</small>  |

| <small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small><br><b>授業名 担当教員</b>   | <small>こうぎないよう</small><br><b>講義内容</b>   | <b>テキスト</b>  |
|---|---|--|
|   | <small>かくぶんや れんしゅうもんだい と しゅつだいけいしき</small><br>各分野の練習問題を解くことで、出題形式に慣れ、各分野に必要な知識を身につけていきます。毎回宿題・小テストがあります。  |  |
| <small>ちゅうじょうきゅう ぶんぼう</small><br><b>中上級A 文法</b><br>(ビンデリア)                                      | <small>なま せつめいぶん きじ ちょうさ つか ぶんぼう まな</small><br>生のエッセイや説明文、記事、アンケート調査などで使われる文法を学びます。<br><small>まな ぶんぼうこうもく うんよう のうりよく ようせい わだい かんけい きじ よ</small><br>学んだ文法項目を運用する能力を養成するため、ある話題に関する記事を読んだり、ディスカッションしたりして、話題についての理解を深め、それについて自分の意見を述べたり、書いたりする活動も行います。   | <small>ひつよう おう しりょう はいふ</small><br>必要に応じて資料を配布します。<br><small>さんこうとしょ 「い きょうざい まな</small><br>参考図書：『生きた教材で学ぶ-<br><small>ちゅうきゅう じょうきゅう にほんご</small><br>中級から上級への日本語』The<br><small>にほんごのうりよくしけん</small><br>japan times、『日本語能力試験<br><small>もんだいしゅう ぶんぼう</small><br>問題集N2文法スピードマスター』Jリ<br><small>しゅつぽん</small><br>サーチ出版 |
| <small>ちゅうじょうきゅう かいわ</small><br><b>中上級A 会話</b><br>(かとう なおこ)<br>(加藤 直子)                          | <small>おも はっぴよう しかた にちじょうかいわ まな はな ちから こうじょう</small><br>このクラスでは主に「発表の仕方」と「日常会話」について学び、話す力の向上を目指します。毎回テーマに沿って自分のこと、自国のこと、日本のことについて話したり発表したりします。発表では、パワーポイントを使うことがあります。また「日常会話」に必要な形式についても学びます。   | <small>ひつよう おう しりょう はいふ</small><br>必要に応じて資料を配布します。   |
| <small>ちゅうじょうきゅう かんじ</small><br><b>中上級A 漢字</b><br>(こう びらん)<br>(黄 美蘭)                            | <small>かんじ ごい いみ せいかく りかい ぶん なか てきせつ つか</small><br>N3～N2 レベルの漢字・語彙の意味を正確に理解し、文の中で適切に使えるようになることを目指します。漢字の意味を説明し、その漢字を含んだ言葉とフレーズ、<br><small>れいぶん と あ かんじ よ か いみ つか かた ちしき み</small><br>例文を取り上げ、漢字の「読み書き・意味・使い方」の知識を身につけます。  | <small>じゅぎょう ひつよう しりょう はいふ</small><br>授業ごとに必要な資料を配布します。  |
| <small>じょうきゅう たいさく</small><br><b>上級AN1対策</b><br><small>さい ぎょうぶん</small><br>(さい ぎょうぶん)<br>(崔 暁文) | <small>にほんごのうりよくしけん ごうかく めぎ じゅぎょう ごうかく ひとむ じゅぎょう</small><br>日本語能力試験N1合格を目指す授業です。N2に合格している人向けです。授業<br><small>げんごちしき もじ ごい ぶんぼう どっかい ちょうかい ごうかく ひつよう ちしき しゅつだい</small><br>では言語知識(文字・語彙・文法)、読解、聴解について合格に必要な知識を出題<br><small>けいこう あ こうぎ とく はいてん たか どっかい ちょうかい ちゅうしん あつか</small><br>傾向に合わせて講義します。特に、配点の高い読解と聴解を中心に扱います。<br><small>にほんごのうりよくしけん じゅん もんだいしゅう と かく ひつよう ちしき</small><br>また、日本語能力試験N1に準じた問題集を解くことで、各パートに必要な知識<br><small>み まいかい よくしゅう しゅくだい</small><br>を身につけます。毎回、翌週までの宿題があります。 | <small>じゅぎょう ひつよう しりょう はいふ</small><br>授業ごとに必要な資料を配布します。  |

| <small>じゅぎょうめい たんとくきょういん</small><br><b>授業名 担当教員</b>  | <small>こうぎないよう</small><br><b>講義内容</b>  | <b>テキスト</b>  |
|--|--|--|
| <small>じょうきゅう ぶんぼう</small><br><b>上級A文法</b><br><small>やまぐち のりこ</small><br>(山口 紀子)                 | <small>じょうきゅうぜんはん ぶんぼう まな まな ぶんぼう うんよう ちから み</small><br>上級前半の文法 (N1) を学びます。また、学んだ文法を運用する力を身につけるため、アカデミックなトピックを取り上げ、長文を読む・小作文を書く・ディスカッションする等の活動も行います。学期中に2回、読解と作文の宿題を課します。*日本語能力試験対策の授業ではありません。   | <small>じゅぎょうごと ひつようしりょう はいふ</small><br>授業毎に必要な資料を配布します。<br><small>さんこうとしょ にほんごのうりよくしけんもんだいしゅう</small><br>参考図書:『日本語能力試験問題集N<br><small>ぶんぼう</small><br>1文法スピードマスター』(Jリサーチ<br><small>しゅつぽん だいがくせい にほんご</small><br>出版)、『大学生になるための日本語2』<br><small>しょぼう</small><br>(ひつじ書房) |
| <small>につけんせいしどう</small><br><b>日研生指導</b><br><small>さくらい ゆうすけ</small><br>(櫻井 勇介)                  | <small>がっきめ こうき ひきつづき しゅうりょう さくせい こんがっき がつ</small><br>1学期目(後期)に引き続き、修了レポートを作成します。今学期は6月にレポートを完成し、7月の修了報告会で成果を発表します。  | <small>ひつよう おう しりょう はいふ</small><br>必要に応じて資料を配布します。   |
| <small>こうかんりゅうがくせいしどう</small><br><b>交換留学生指導</b><br><small>はぎわら あきこ まつだ</small><br>(萩原 章子・松田 デレク) | <small>こうかんりゅうがくせい たいしょう よ じかん</small><br>交換留学生を対象としたクラスで、Home Roomと呼んでいます。この時間を<br><small>つか だいがく じゅぎょう かん たいせつ れんらく りゅうがくせい やく た じょうほう</small><br>使って、大学の授業に関する大切な連絡をしたり、留学生に役に立つ情報を<br><small>こうかん にほんじんがくせい つう こうりゅう いぶんか ぶんか</small><br>交換したり、日本人学生とZoomを通じて交流したりします。また異文化や文化<br><small>こうりゅう かんが きかい つく がっきまつ おちゃ みずじょしだいがく まな けいけん</small><br>交流について考える機会を作り、学期末にはお茶の水女子大学で学んだ経験に<br><small>さくぶん か こくさいきょういく こうかい とくべつ りゅう</small><br>ついて作文を書いて、国際教育センターのHPで公開します。特別な理由がない<br><small>かぎ こうかんりゅうがくせい かなら しゅつせき</small><br>限り、交換留学生は必ず出席してください。 | <small>ひつよう おうじてしりょう はいふ</small><br>必要に応じて資料を Moodle から配布<br>します。  |